

和 と 洋 の ひびき

久保惣Eiホール ミュージアムコンサート

日本の心をつづって
邦人作曲家の音楽

2013年4月7日(日)

午後 1:30 開場 / 午後 2:00 開演

久保惣Eiホール
(美術館敷地内)

コンサートは当日美術館に入館された方はどなたでもご自由にお聴きいただけます。
新館受付で、整理券(13時より配付)をお受け取り下さい。
なお、先着120名様で入場制限させていただきます。(全席自由席)
※ 就学前のお子様はご遠慮ください。

Ensemble 3NUTY

アンサンブル
チェヌーティ



花森 小夜 フルート
藤林 和代 フルート
松山 恭子 ピアノ

曲目 『深仙』、『古城』 / 熊野貴子
マスク-Continu- / 武満徹
日本の四季メドレー
さくら変奏曲 他



特別陳列 古美術の愉しみ

—久保惣コレクションの国宝・重文—
会期日 2013年4月7日(日)
～5月26日(日)

入館料

一般	600円
高・大生	400円
中学生以下	無料



<http://www.music.zaq.jp/3nuty/>

花森小夜(フルート)

大阪芸術大学芸術学部演奏学科卒業。同大学卒業演奏会、YAMAHA管楽器新人演奏会、フルート新人演奏会等に出演。在学中、A.ブラウ氏のクリニック受講。卒業後、財団法人住吉ヒューマン基金より奨学金を受け渡欧。各地で多くの学ぶ機会に恵まれた。2003年「第21回サントリー1万人の第九」コースオーケストラに参加。第1回、第2回門真市主催ルミエール芸術祭に出演。四條畷学園やベレーネカレッジ若江岩田で講師を務めるほか、近隣の学校にてプラスバンドやアンサンブル等、後進の指導にも力を入れている。アンサンブル「Trifolium」、「3NUTY」メンバー。持田洋、松本直美の両氏に師事。

藤林和代(フルート)

大阪芸術大学芸術学部演奏学科卒業後、カナダ、ケベック州へ留学。モントリオール大学音楽学部演奏学科修士課程、ラバル大学音楽学部器楽教育学科修士課程を修了。ラバル大学在学中、学内ソリストコンクール優勝。弦楽四重奏団ル・プランとモーツァルトを共演。現在は新進作曲家の作品に取り組んだり、子育て支援を目的としたコンサートの企画に力を入れている。アンサンブル「Bois Vert」、「3NUTY」メンバー。フルートをA.パピオン、J.フォラン、D.ブルトー、山本恭平、万谷正伸の各氏に師事。

松山恭子(ピアノ)

大阪芸術大学芸術学部演奏学科卒業。同大学専攻科修了。ドイツ・カールスルーエ国際ピアノアカデミーにて研鑽を積む他、G・ルードヴィッヒ氏のサマーコース、館野泉氏の公開レッスンを受講。八尾フィルハーモニー管弦楽団、さやまフィルハーモニックオーケストラとコンチェルトを共演。音楽教室講師、合唱団伴奏ピアニストなどを経て、ロータリー財団奨学生として奨学金を受け渡米。ピアノをS. デュガン氏、室内楽をD. ローズ氏に師事し、ニューヨーク州立大学フレドニア校音楽学部大学院修士課程を修了。アンサンブル「3NUTY」メンバー。

和 と 洋 の ひびき

日本の心をつづって
邦人作曲家の音楽

2013年4月7日(日)

午後1:30 開場 / 午後2:00 開演

久保惣Eiホール
(美術館敷地内)

さくら変奏曲

花のワルツ Op.87

マスク - コンティニュー -

『古城』

日本古謡

E.ケーラー

武満徹

熊野貴子

『古城』

森の中の一本道
それは城へと続く 一本の道
木もれ日の中 緑のアーチをくぐっていく

森の一番深いところで 突然開ける視界
まぶしい草原に風が渡り
切り立った崖まで 一気に吹き抜ける

広い空 心地良い風
それを映す鏡のように 眼下に広がる湖
天然の要塞に守られて
城はひっそりと佇んでいる

栄華のきらめきを そこかしこに散りばめたまま
今は亡き主の帰りを待ち続ける
孤高で重壮なるその姿は
見るものに時間の積み重なりを感じさせ
甘美な哀愁の種を 心に植えつける

静かに夜が更ける
星がまたたく
思い出の夢につつまれ
今宵もまた 深い眠りにつく

----- intermission -----

『深仙』

アンビデクストラナータ(一人のプレーヤーのために)より
「少し悲しいワルツ」

日本の四季メドレー

組曲「くるみ割り人形」より
第7曲 葦笛の踊り
第8曲 花のワルツ

熊野貴子

G.ショッカー

P.I.チャイコフスキー

『深仙』

深き森の奥 深き霧の向こう側
清き水をたたえた泉がある

空と木々を映し 静謐なる水面(みなも)は
見えざるものをも映してしまう魔境

高き山々の 険しき道のりに
存在すら知られぬ秘境は 神仙の世界

選ばれしものだけが 立ち入ることを許される場所
厳しき愛を受け取れたものだけに 見せられる景色

風が渡る 水面をなでる
さざ波が光をまもって広がっていく
キラキラした波は 次々に寄せては返し
静かにはじけて消える

深き森の奥 深き霧の向こう側
清き水をたたえた泉がある
深き森の奥 深き緑の泉に
木の葉が一枚 舞い落ちた
光をまとった 小さな波紋は
静かに広がり 消えた